

FAX 飛躍

JR東労組東京地本青年部

青年部から意見や要望を出して改善させていこう!

東京車掌区分青情報より

2018.10.16NO.
SEVEN MINUTES
 JR東労組東京車掌区分会青年部
 発行責任者 佐藤 一也
 編集 青 宣 部

251系、ついに故障原因判明!
 サーマルリレーってそもそも何?



サーマルリレーとは
 電気回路に組み込む機器で、設定値以上の高温を検知すると、設備を焼損から保護するために電気回路を遮断する役割を持つ安全装置です。

昨年からの251系空調故障では、サーマルリレー動作が原因と特定されました。サーマルリレーが動作した原因として2点あげられています。
 ①外気温の上昇による機器箱内の温度上昇
 ②サーマルリレーの動作する設定値が不正



冷房故障に至るプロセスは以下ようになります!

猛暑により251系の床下にある空調装置内の温度が上昇(原因①)することで、サーマルリレーの動作する電流値が下がる

だから暑い時に限って冷房が止まったんだ!!

冷房装置をフルパワーで稼働させる必要がある一番暑いときに、サーマルリレーの動作値が低い値であったこと(原因②)と原因①が複合し、設備を保護する為に空調回路を遮断。このため、冷房が停止した。



これは車両構造上の問題ではないでしょうか!!

何故、原因究明にこれほど時間がかったのでしょうか



車両故障や設備の故障はサービスだけでなく、昨今の猛暑などは命に関わるレベルです。現場で発生するトラブルは多岐にわたります。しっかりと解決する為には一人ひとりが気付き、原因の究明と改善策と歯止めまでしっかりと求めなければなりません。左記の情報は、東京と伊豆を結ぶスーパービュー踊り子号(251系)の空調故障が夏に頻発する原因について分会青年部が出した情報です。原因は構造上の問題であり、設計や設定に問題があったのではないかと疑われます。

今、施策が加速度的に実施ありきで進められようとしています。営業・工務・運車それぞれ人員削減が第一目的で、質は二の次。そのような部分が見て取れます。常磐線特急列車一人乗務では、安全や今までの議論交渉経過を反故にすることは絶対に許されません!ましてや会社が「一人乗務を可能とする」データを示さないという不誠実団交であり完全な労組法違反です!組合からわざわざデータを示す必要はありません!組合員や利用者の安全性・利便性を確保する交渉が求められます。闘わない労働組合は「御用組合」であり、会社による「扶養組合」となり、最終的に組合員から「不要組合」になります。今こそ共にたたかっていきましょう!

職場や仕事での事象を皆で議論し話し合おう!